



◆ 大分県内各寺院・教会にて勧請されている主な諸仏諸尊並びに平成30年度の主な年中行事一覧 ◆

所在地	寺院名	主な勧請諸尊	主な年中行事
大分市	本光寺	立像釈尊・清正公大神祇・三十番神	2/18新春祈禱会・4/8花祭り
	常妙寺	府内天神・鬼子母尊神・大黒尊天	1/25初天神大祭・2/4星祭り・毎月1日大黒講
	親蓮寺	立像釈尊・日親上人・生髪鬼子母神	1/7新春祈禱会・2/3節分会・毎月8日鬼子母神祭
	妙瑞寺	清正公大神祇・鬼子母尊神・三十番神	毎月12日 月例信行会・大晦日 除夜の鐘
	法心寺	清正公大神祇・鬼子母尊神・三十番神	1/11水行会・2/3星祭り・7/23清正公二十三夜祭
	一乗寺	碧松大明神・子安鬼子母神・大黒尊天	2/16帰山式並び星祭り祈禱会
	常仙寺	妙見大菩薩・三十番神・七面大明神	1月最終日曜日 星祭り祈禱会
	蓮華寺	清正公大神祇・鬼子母尊神・三十番神	4/8花祭り
	神力寺	鬼子母尊神・七面大明神・三十番神	1月第3日曜日 新春祈禱会・毎月1日 盛運祈願会
	妙見寺	北辰妙見大菩薩・清正公大神祇・子安鬼子母神	2/15妙見尊春季大祭・9/25妙見尊秋季大祭・大晦日 除夜の鐘
	是相寺	七面大明神	—
	法護寺	清正公大神祇・鬼子母尊神・三十番神	1/14新年祈願祭・4月中旬 百部会(花祭り)・8/24清正公大祭
	立正寺	生髪鬼子母神・大黒尊天	1/1新春祈禱会・毎月1日 盛運祈願会
	妙親寺	清正公随身の祖師像・鬼子母尊神・大黒尊天	1/8新春祈禱会・毎月1日 盛運祈願会
由布市	蓮正寺	観音菩薩・龍神・鬼子母尊神・清正公大神祇	1/28新春祈禱会・8/23清正公大祭・毎月2日 盛運祈願会
別府市	本光寺	鬼子母尊神・妙見大菩薩・行覚院日朝上人(眼目守護)	2/19星祭り大祈禱会・6/6福壽大黒尊天祭・12/12お札替え
杵築市	妙経寺	毘沙門天・鬼子母尊神・清正公大神祇	2/11星祭り・5/14毘沙門天大祭・毎月1日 盛運祈願会
	延隆寺	子安鬼子母神・鬼子母尊神・龍神	2/11水行祈禱会・12月第2日曜日 お会式・毎月28日尊神参
速見郡	妙光寺	鬼子母尊神・清正公大神祇・妙見大菩薩	毎月8日 月例信行会・大晦日 除夜の鐘
宇佐市	妙顕寺	お祖師さま	—
豊後高田市	法華寺	三国伝来鬼子母尊神・清正公大神祇	2/3節分会・5/8鬼子母神大祭・毎月8.18.28日尊神講
中津市	大法寺	鬼子母尊神・秋山自雲霊神・最上稲荷尊・清正公大神祇	5/5鬼子母尊神大祭・大晦日 除夜の鐘
	秋月寺	元録妙見大菩薩・鬼子母尊神・白狐稲荷大明神・清正公大神祇	2月最終日曜日 星祭り祈禱会・毎月1日 盛運祈願会・大晦日 除夜の鐘
	真浄寺	鬼子母尊神・大黒尊天・北辰妙見大菩薩・清正公大神祇	2/3星祭り・毎月3日 盛運祈願会
	立正教会	お祖師さま	—
玖珠郡	成覚寺	三十番神・大黒尊天・清正公大神祇・秋山自雲霊神	4/22水子地藏祭・7/20清正公祭・12/22冬至ゆず祈念祭
日田市	妙榮寺	三光天子・碧松大明神・秋山自雲霊神・鬼子母尊神	2/8星祭り・毎月8日 鬼子母神例祭
	蓮妙寺	鬼子母尊神・清正公大神祇	—
臼杵市	法音寺	生髪鬼子母神・妙見大菩薩・大黒尊天・たら姫神	2/3節分大祈禱会・毎月1日 開運祈願会
	心行寺	鬼子母尊神・開運大毘沙門天王・三十番神	正月3日 新春水行祈禱会・毎月18日 尊神講・毎月1日 月例施餓鬼法要並びに盛運祈願会
	瑞祥教会	清正公大神祇	毎月23日 清正公御報恩講
津久見市	大船寺	鬼子母尊神・大黒尊天・清正公大神祇	2月 星祭り
佐伯市	久成寺	碧松大明神・虚空蔵尊天・清正公大神祇・鬼子母尊神	2/17星祭り新春祈禱会・7/7碧松大明神大祭・大晦日 除夜の鐘
	本行寺	碧松大明神・鬼子母尊神・妙見大菩薩・三十番神	2/20帰山式並び星祭り新春祈禱会・7月土用丑の日 ほうろく灸・写経(随時)
	蓮光寺	鬼子母尊神	—
	轟教会	碧松大明神・清正公大神祇	—
豊後大野市	親敬寺	鬼子母尊神・碧松大明神	2/11星祭り 年頭法要・7/7守護神大祭・8/23清正公大祭・毎月1日 盛運祈願会
	円乗寺	鬼子母尊神・豆地藏菩薩	2月 星祭り・8/23豆地藏大祭
	久成寺	山王大善神・鬼子母尊神・清正公大神祇	—
	法福寺	鬼子母尊神	—

※年中行事は予定が変更されることもございます。詳しくは各寺院にお尋ねください。



お釈迦さま しやか



# ◇ お釈迦さま ◇

ひとびと くる すく さまざま おし と しゃか さいばんねん  
人々の苦しみを救うため、様々な教えを説かれたお釈迦さま。その最晩年にあらゆる

しゆじょう い い じょうぶつ おし ほ けきょう と  
衆生（生きとし生けるもの）が成仏できるとする教え『法華経』を説かれました。

そば しゃか しん な む みょうほうれん げきょう だいもく と  
いつも傍にお釈迦さまがいらっしゃると信じて、「南無妙法蓮華経」のお題目をお唱  
えしましょう。

しゃか たんじょう いわ はなまつ かんぶつ え おこな  
4月8日は、お釈迦さまのお誕生をお祝いする、花祭り・灌仏会がとり行われます。

おなまえ(ご住所)

お願いごと

年ねん

月がつ

日いち

浄行とま  
じゆんぎやうとま



◇ 浄行さま ◇

『法華經』 從地涌出品第十五において、大地より出現した四大菩薩の一人です。

お参りに来たみなさまの心と体を清めてくださります。

おなまえ(ご住所)

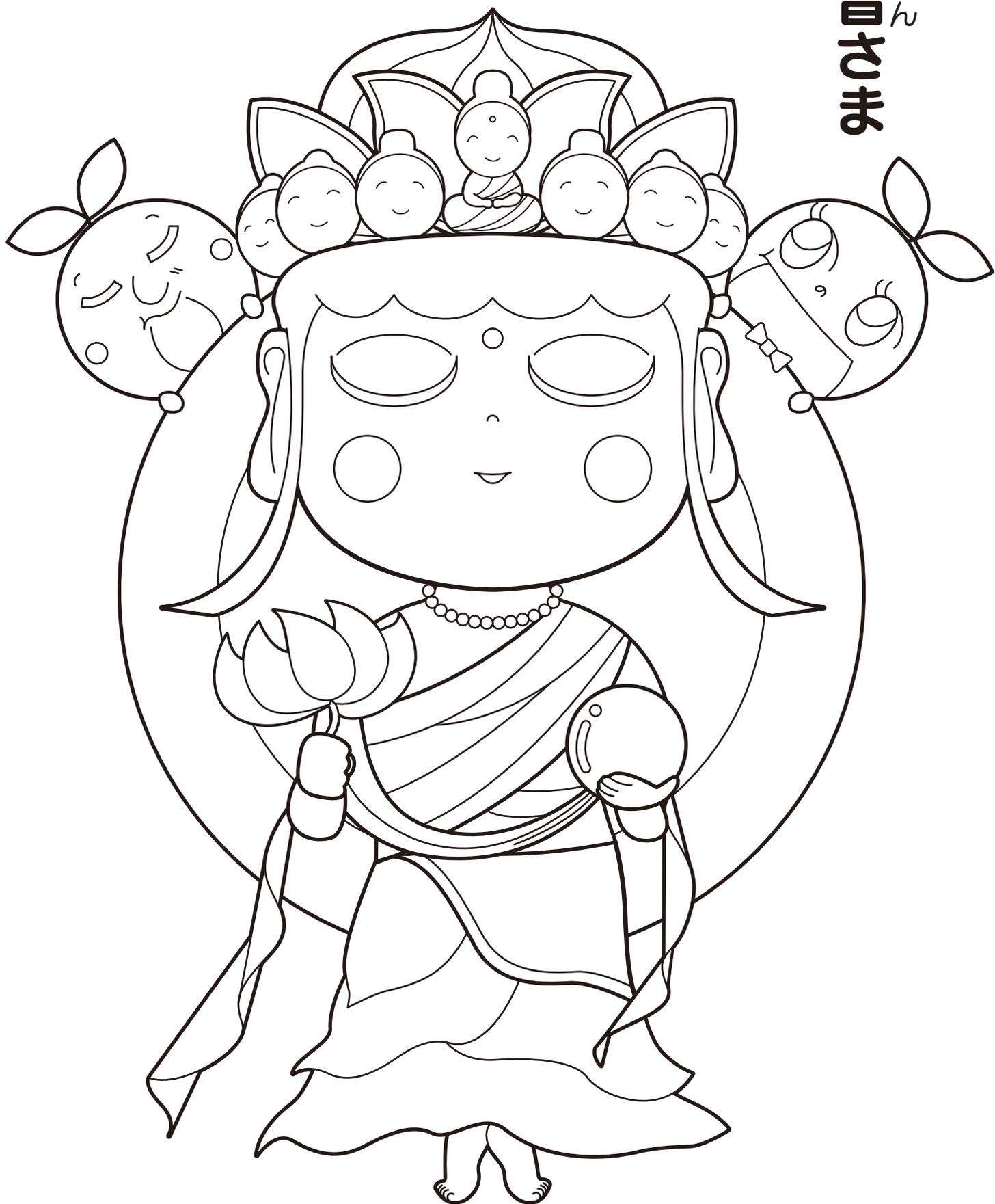
お願いごと

年

月

日

観音さま  
かんのん



◇ 観音さま ◇

『法華経』 観世音菩薩普門品第二十五では、人々の救いを求める音に応じて、三十三の様々な姿形をあらわして救いの手をさしのべて下さる観音様の慈悲深さが説かれています。

おなまえ(ご住所)

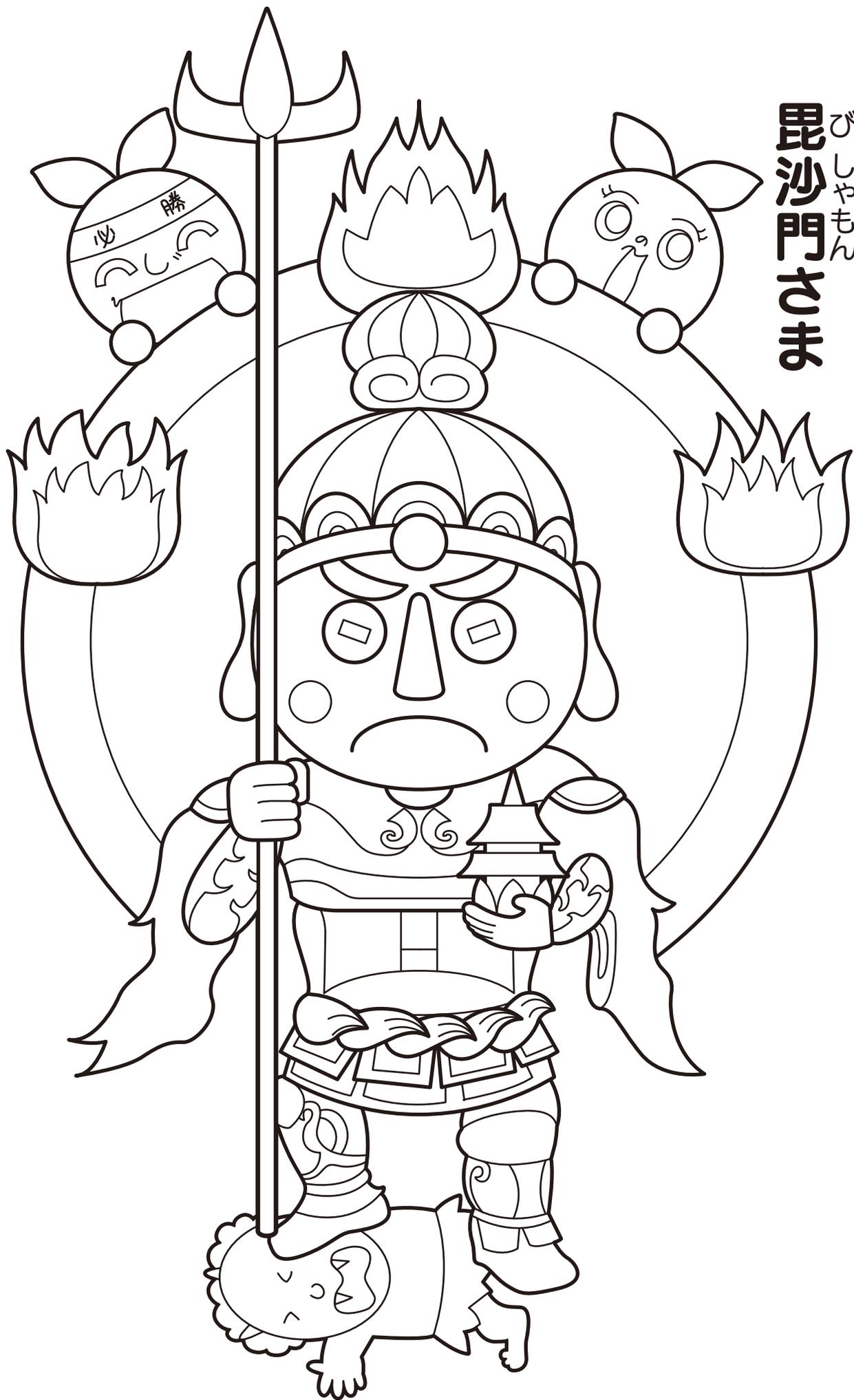
お願いごと

年

月

日

毘沙門さま  
びしゃもん



◇ 毘沙門さま ◇

ぶつ ぼう しゅ ぎ してんのう かく たか かみ ほ けきょう だら にほんだい  
仏法を守護する四天王のリーダー格で戦いの神さまです。『法華経』陀羅尼品第

にじゅうろく ほ けきょう じゅじ もの しゅ ぎ と せんごくじだい  
二十六では、『法華経』を受持する者を守護することが説かれています。戦国時代に

うえすぎけんしん おお ぶしやう しんこう あつ しちふくじん ひとり ざいふく  
は上杉謙信をはじめ多くの武将の信仰を集めました。七福神の一人でもあり、財福の

かみさま しんこう えんにち とら  
神様としても信仰されています。ご縁日：寅の日

おなまえ(ご住所)

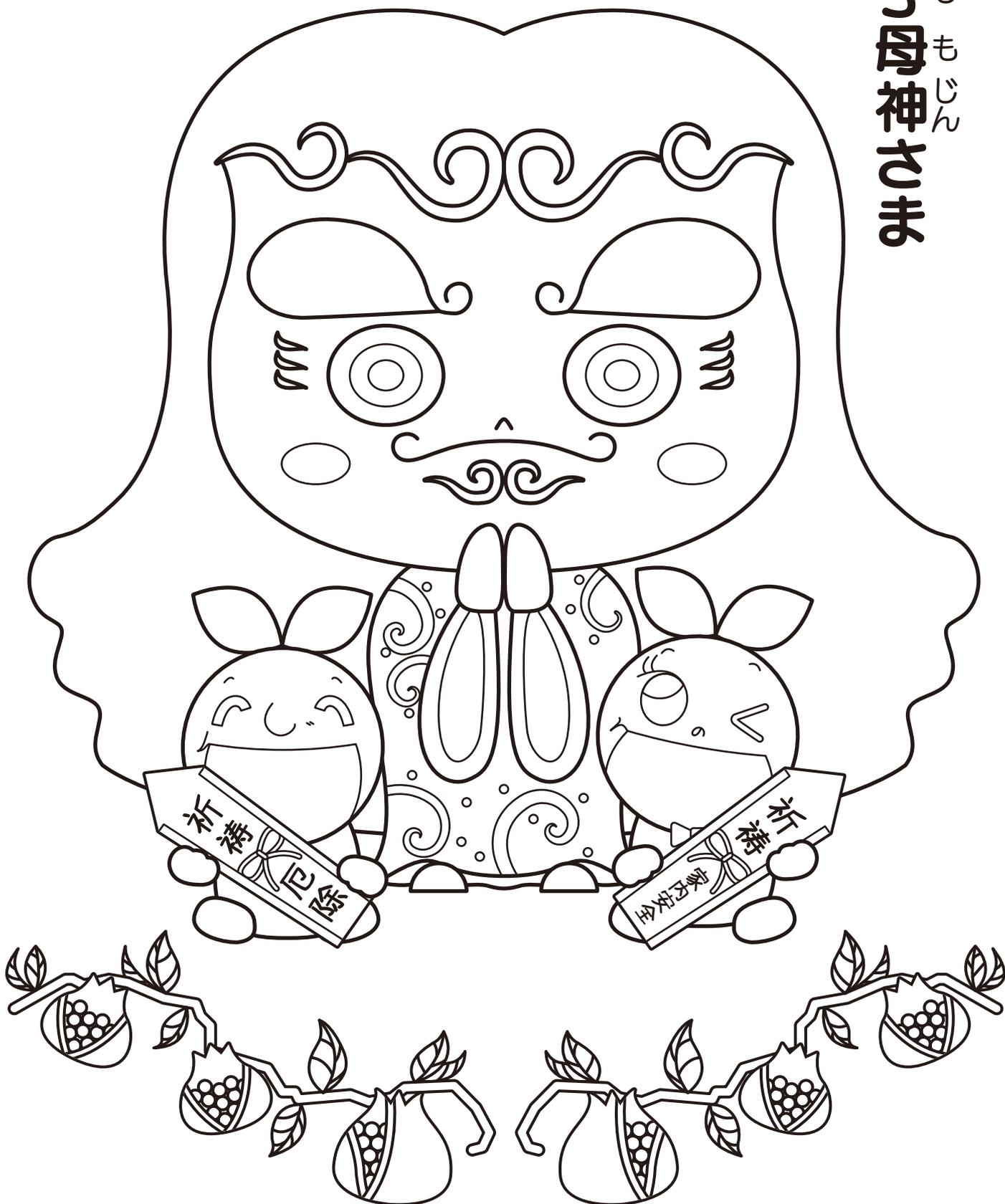
お願いごと

年ねん

月がつ

日にち

鬼子母神さま  
きしもじん



◇ 鬼子母神さま ◇

もとは、子どもをさらっては食べる夜叉でしたが、お釈迦さまの教えに触れて改心して、子授け・安産・子育ての善神となりました。『法華経』陀羅尼品第二十六では、『法華経』を信仰する者の守護神とされています。日蓮宗では広くご祈祷のご本尊として祀られ、「尊神さま」とも呼ばれます。

鬼形のものや子安のお姿があります。ご縁日：毎月8のつく日

おなまえ(ご住所)

お願いごと

年

月

日

こやしきしもじん  
子安鬼子母神さま



こ や す き し も じ ん  
◇ 子安鬼子母神さま ◇

こ さ ず あ ん ざ ん こ そ だ ぜ ん じ ん す こ せ い ち ょ う こ ど も ま も  
子授け・安産・子育ての善神で、健やかに成長する子供たちをお守りくださります。

み ぎ て ざ く ろ む ね あ か だ き し も じ ん せ つ め い さ ん し ょ う くだ  
右手に吉祥果、胸に赤ちゃんを抱いています。(鬼子母神さまの説明をご参照下さい)

おなまえ(ご住所)

お願いごと

年

月

日

龍神さま  
RANSHIN



◇ 龍神さま ◇

龍神さまは、天に昇り雲を支配し、慈雨をそそいで恵みをもたらし、人を守り、国を  
護り、世を治め、仏法を守護されます。『法華経』序品第一では、八大龍王がお釈迦  
様の法華経説法の会座に列なり法華経守護を誓われています。

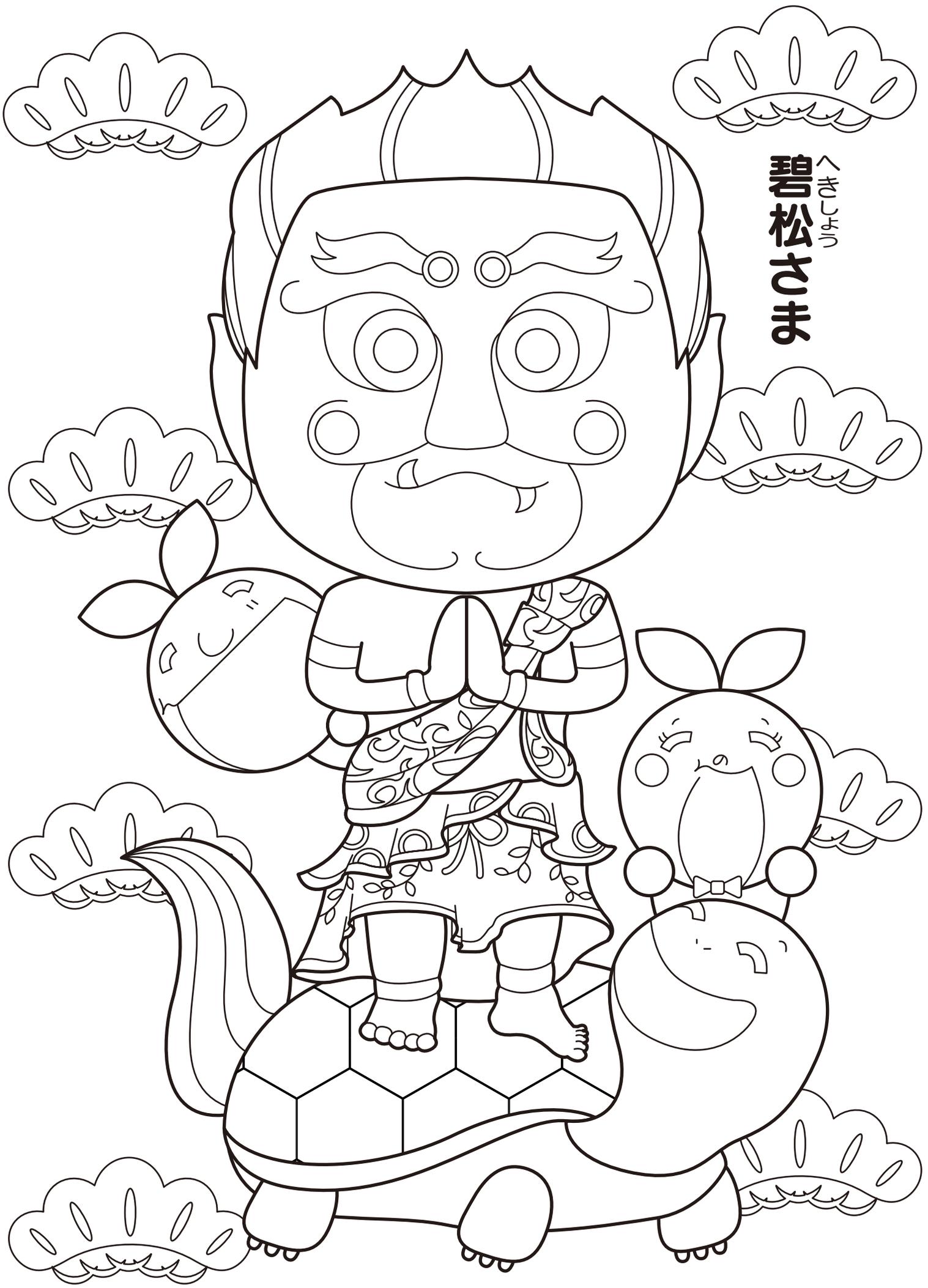
おなまえ(ご住所)

お願いごと

年

月

日



くまご  
うま  
碧松とま

◇ 碧松さま ◇

火難・水難・病難などの厄難除け、海上・陸上の交通安全、家運隆昌・開運吉祥の

霊験あらたかな龍神さまとして、古来より県南佐伯地方をはじめとして信仰を集め、

県内外各地の寺院でお祀りされています。ご縁日：毎月7日

おなまえ(ご住所)

お願いごと

年

月

日

七面大明神  
しちめんたいみょうじん



しちめんだいみょうじん  
◇ 七面大明神 ◇

にちれんしゅう そうほんざん み のぶさん く おんじ さいほうら き もん しちめんさん ちんざ み のぶさん しゅご  
日蓮宗の総本山身延山久遠寺の西方裏鬼門にあたる七面山に鎮座して、身延山を守護

りゅうじん りゅうによ しちめんてんによ よ  
する龍神（龍女）さまです。七面天女とも呼ばれています。

えんにち まいつき  
ご縁日：毎月18日・19日

おなまえ（ご住所）

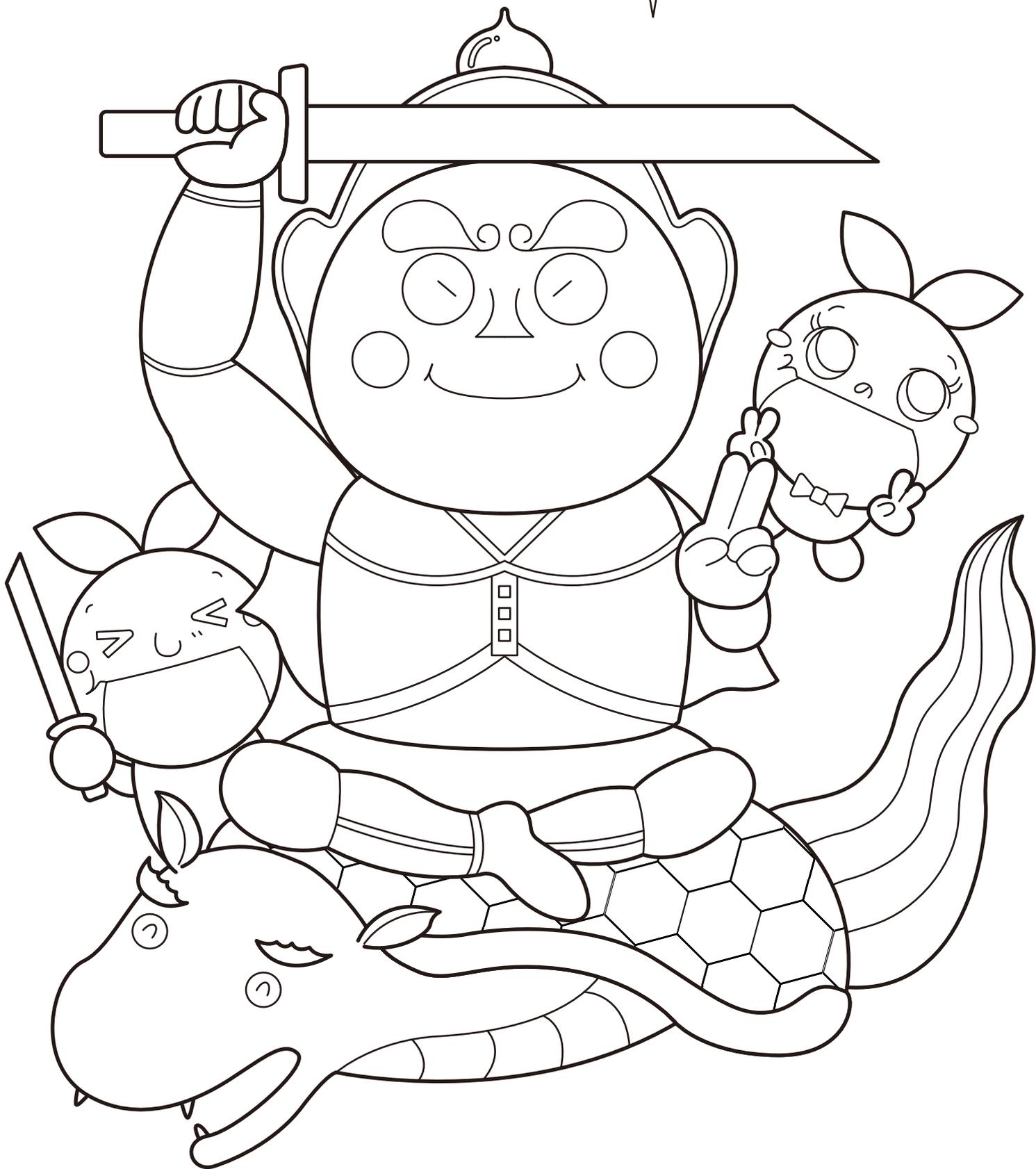
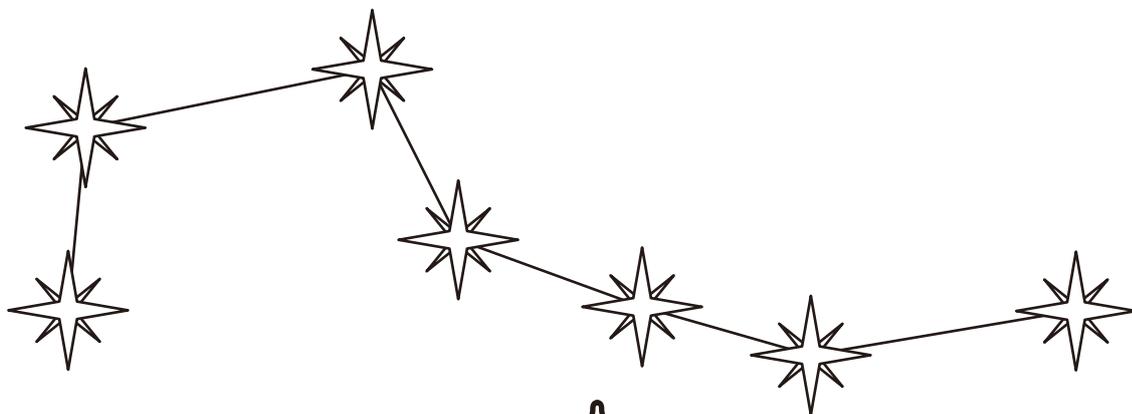
お願いごと

年

月

日

みまけん  
妙見さま



◇ 妙見さま ◇

ほつきよくせい ほくとしちせい しんかくか ぼさつ やくのぞ ふく まね かいうん だいぼさつ  
北極星・北斗七星を神格化した菩薩さまで、厄を除き福を招く開運の大菩薩さまです。

みょうけん よ な がんびょうへい ゆ かみ まつ  
また、妙見の呼び名から、眼病平癒の神さまとしても祀られています。

すがた う たち ざぞう かめ げんぶ の りゅうぞう  
そのお姿として、受け太刀の坐像や、亀（玄武）に乗った立像のものなどがあります。

えんにち まいつき  
ご縁日：毎月1日・15日

おなまえ(ご住所)

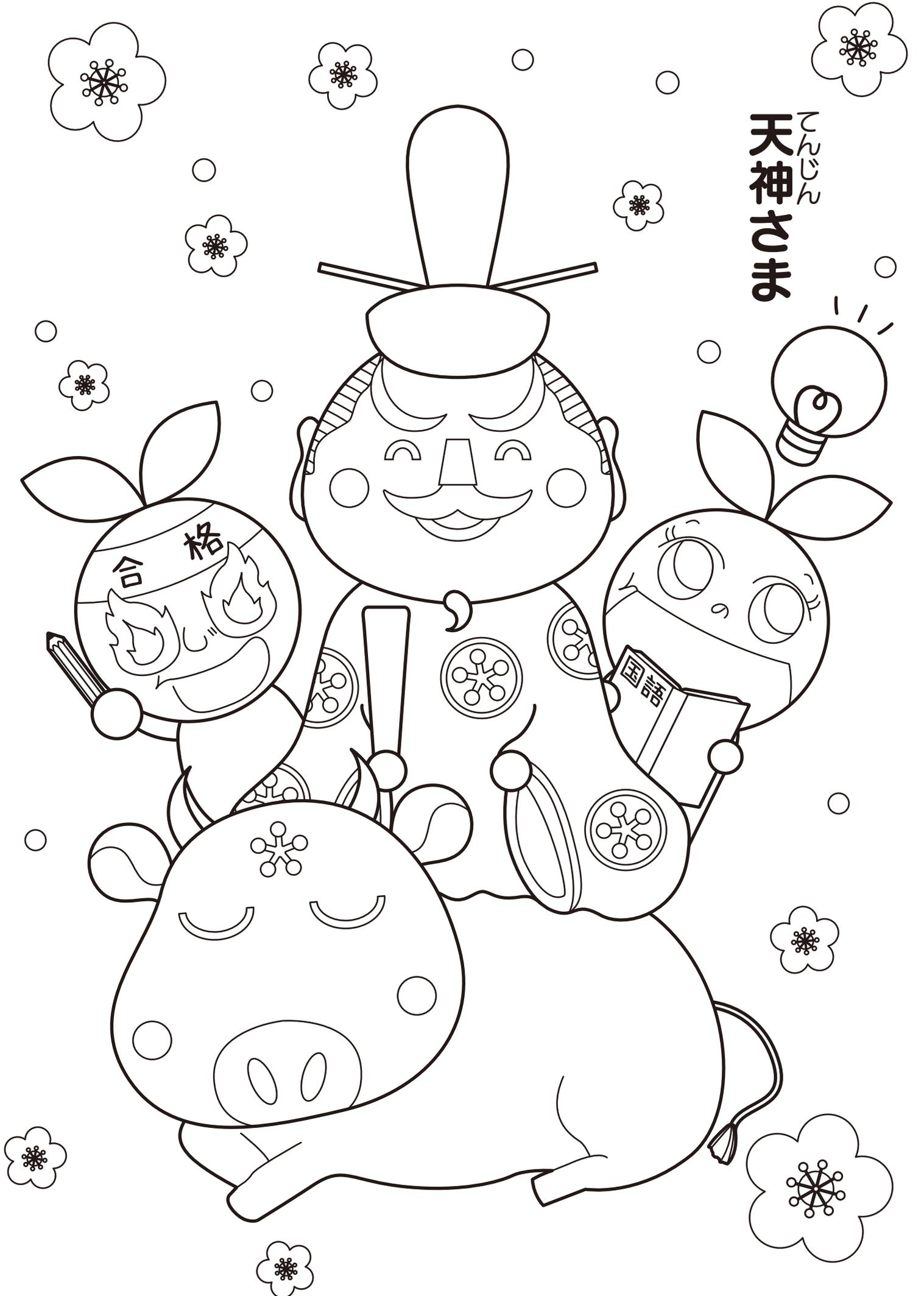
お願いごと

年

月

日

天神さま  
てんじん



◇ 天神さま ◇

天神さまとして祀られる菅原道真公は、がくもん 学問・げいのう 芸能・じゆけんごうかく 受験合格の神様として広く信仰

されています。みちざねこう 道真公は牛と大変ご縁が深く、うし 臥牛の像とともにまつ お祀りされています。

えんにち ご縁日：まいつき 毎月 25 日

おなまえ(ご住所)

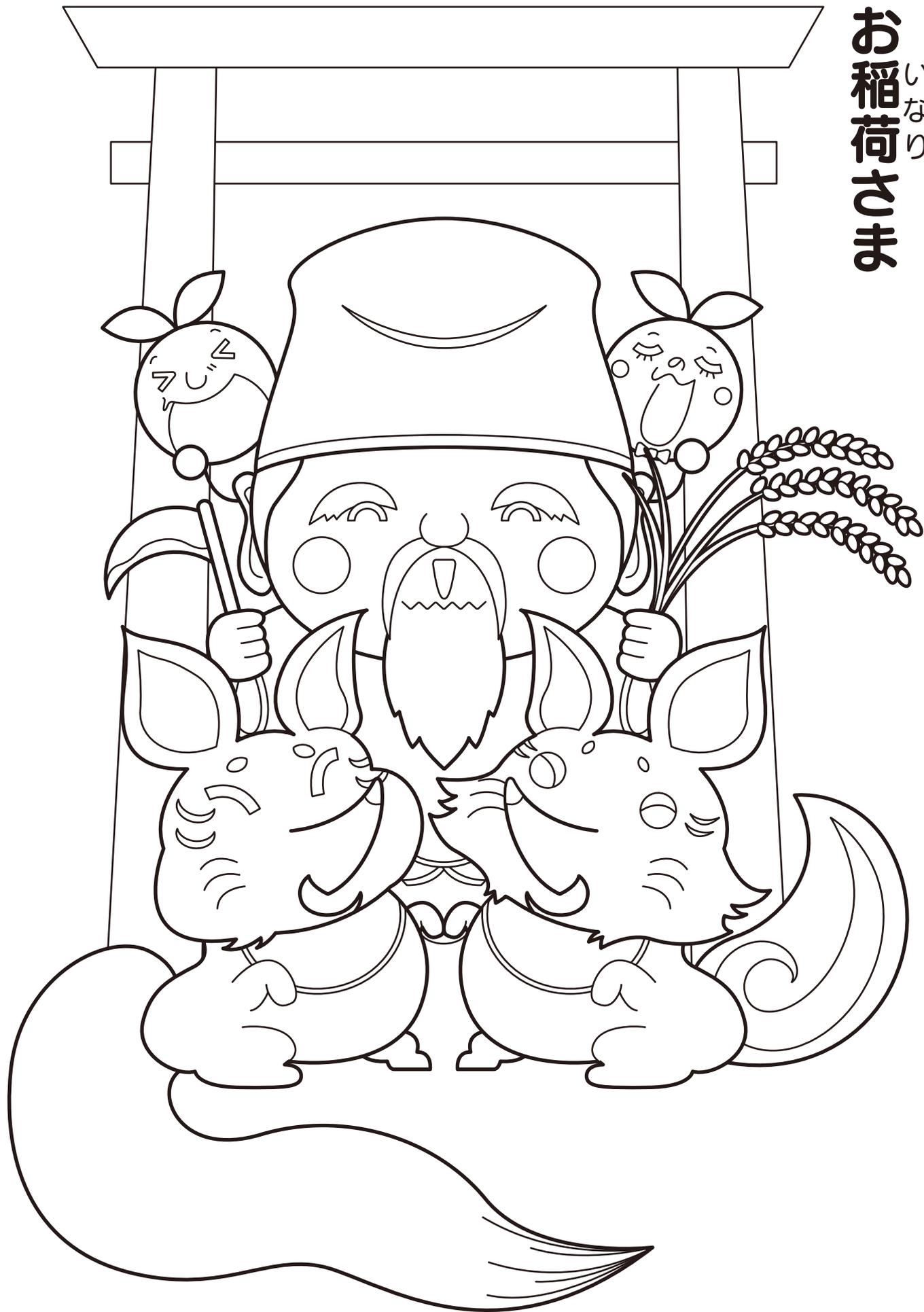
お願いごと

年

月

日

お稲荷さま  
いなり



◇ お稲荷さま ◇

五穀豊穰・商売繁昌の神さま。お稲荷さまは狐であると勘違いされることもあります  
が、狐はお稲荷さまのお使いです。神社だけではなく、お寺にもお祀りされています。

おなまえ(ご住所)

お願いごと

年

月

日

せいごうじん  
清正公さま



せいしやうこう  
◇ 清正公さま ◇

かとうきよまさこう せんごくじだい かつやく ぶしやう ち じん ゆう さんとく か そな せいしやうこう  
加藤清正公は戦国時代に活躍された武将です。知・仁・勇の三徳を兼ね備え、清正公

さまとして親しまれ、熊本をはじめ九州各地・全国の日蓮宗寺院で信仰されています。

せいしやうこう ねっしん ほ けきやう しんじや だいもくき なび せんじやう か めぐ しょうがいむはい  
清正公さまは熱心な法華経の信者で、お題目旗を靡かせて戦場を駆け巡り、生涯無敗

を誇ったことから、勝ち運の神さまとして祀られています。ご縁日：毎月23日

おなまえ(ご住所)

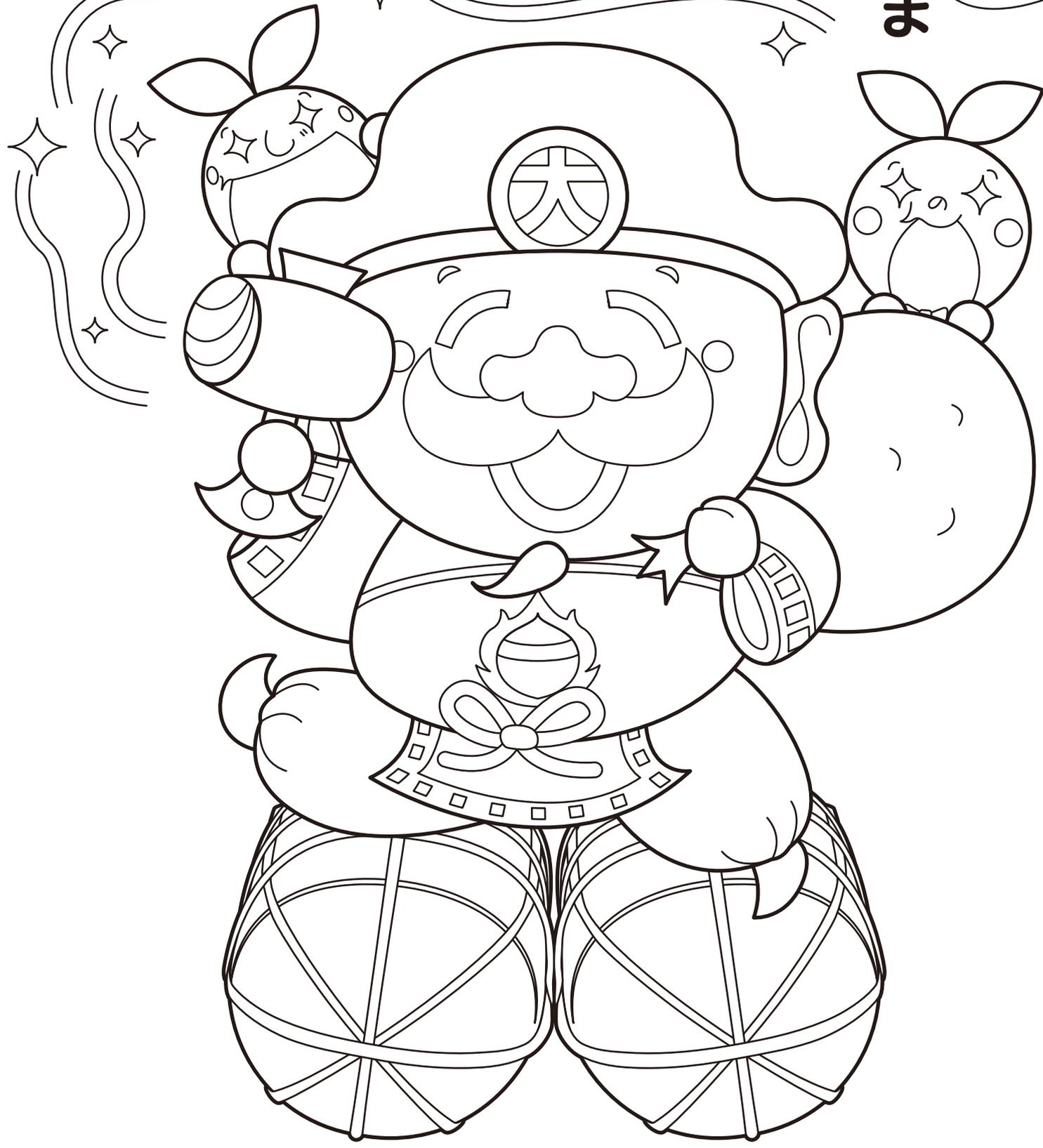
お願いごと

年ねん

月がつ

日にち

だいごく  
大黒さま



だいこく  
◇ 大黒さま ◇

しちふくじん ひとり みぎて う で こづち ひだりて ふくぶくろ かつ ふく こうふく ろく ざい  
七福神のお一人で、右手に打ち出の小槌、左手に福袋を担ぎ、福（幸福）・禄（財）・

じゆ けんこう じゆ こくほうじょう か ないあんぜん しょうばいほんじょう ふくとく かみさま  
寿（健康）をもたらして下さいます。五穀豊穰・家内安全・商売繁昌の福德の神様

としてお祀りされています。

えんにち きのえ ね  
ご縁日：甲子の日

おなまえ（ご住所）

お願いごと

年ねん

月がつ

日にち

にちれんだいししょうにん  
**日蓮大聖人**



◇ にちれんだいしようにん 日蓮大聖人 ◇

お釈迦さまの真実の教え、有り難い『法華経』を命がけで弘められ、私たちをお導き  
くださるお祖師さま。毎年ご命日の10月13日を前後して、日蓮宗各寺院では  
「お会式」法要が執り行われます。みなさまもご報恩感謝のお題目をお唱え下さい。

おなまえ(ご住所)

お願いごと

年

月

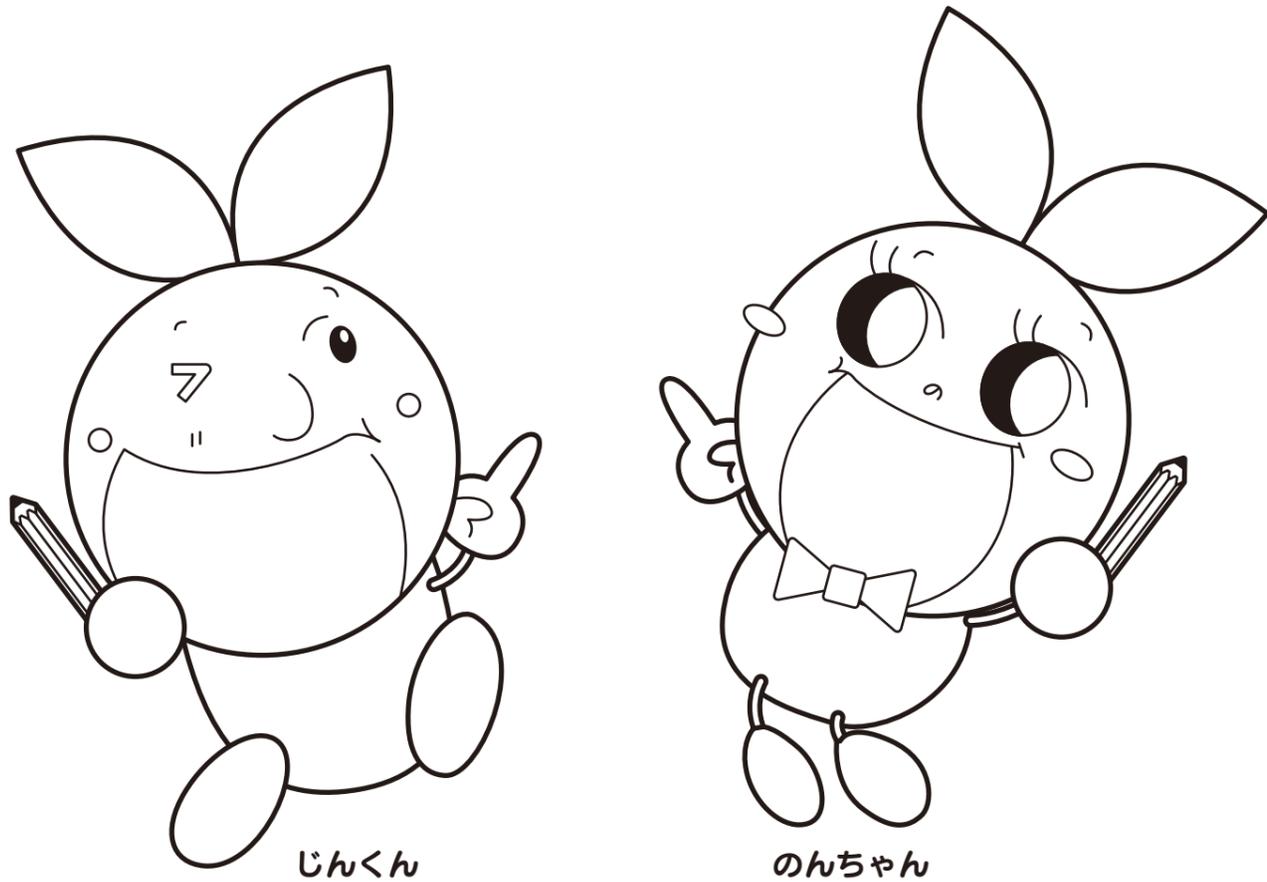
日

# ～はじめに～

このたび、日蓮宗大分県教化センターでは、普段何気なくお参りしているお寺にお祀りされている諸仏・諸尊のぬり絵帳を作成いたしました。

表紙のイラストを参考にして、心を入れて色付けください。

各ページは切り取ることができますので、裏面をお願いごとやお名前を書いて奉納帳としてもお使いください。



じんくん

のんちゃん

じんくん・のんちゃんは、日蓮宗大分県教化センターのオリジナルキャラクターです。

仏様の教えを優しくわかりやすく教えてください。

LINEスタンプもあるよ!



# ～あとがき～

「乃至童子の戯れに 若しは草木及び筆 或いは指の爪甲を以て 画いて仏像を作せる 是の如き諸人等漸々に功德を積み 大悲心を具足して 皆已に仏道を成じて・・・」

『妙法蓮華經』 方便品第二

## 合掌

宗門では、平成33年（新年号3年）に迎えるお祖師さまご降誕八〇〇年に向け、『立正安国・お題目結縁運動』を展開中です。

日蓮宗大分県教化センターでは運動の一環として、お釈迦さま・お祖師さまをはじめ、『法華經』に登場する菩薩さまや、県内の寺院にてお祀りされている諸天善神さまの「ぬり絵帳」を作成いたしました。

みなさまに、ぬり絵を通じて、仏祖三宝、諸天善神をより身近に感じていただき、また、お名前やお願いごとを書いた奉納帳としてもご利用いただければ幸いです。

末筆ながら、作成にあたり県内各聖にはご教示ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

平成29年12月

教化センター長	飯盛義教
じんのん編集長	江島慧惺
編集委員	後藤正軌
	加藤頭静
	三ヶ尻和生
	菊池明智
	杉本頭庸
	首藤泰隆 (イラスト担当)
	上木龍雄
	佐々木智浩
	加藤圓清

